顧客ポートフォリオ分析システムの導入方法

導入はスムーズにできます。

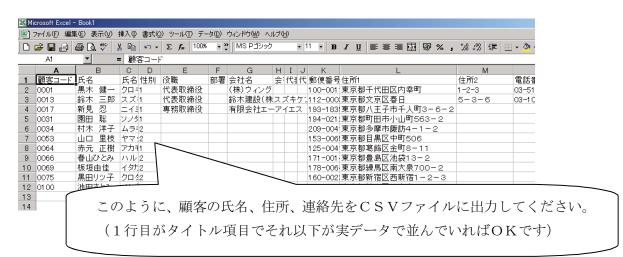
顧客ポートフォリオ分析システムの導入・活用は次の**3つの作業**を行っていただくだけです。

第一段階の作業

現在お使いの顧客管理ソフト、受注ソフト、エクセルなどから下記 の2種類のデータを

- CSVファイルで出力してください。
- ① 顧客データ(氏名、住所、メールアドレス、TEL、FAX、会社名など)
- ② 売上データ (いつ、商品コード、商品名(商品コード)、単価、数量、消費税、 購入金額など)

例:顧客データの出力例です

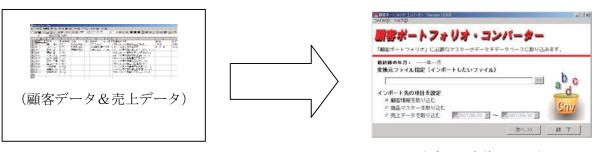


(※弊社の顧客サポートシステムをお使いのお客様は、顧客データ がボタン1つで連動できるので、今回の作業は必要ありません)

第二段階の作業

第一段階の作業で出力した顧客データと売上データを『顧客ポートフォリオ分析システム』に取り込みます。

これは、弊社で準備した『データ変換ソフト』でスムーズに変換できます。

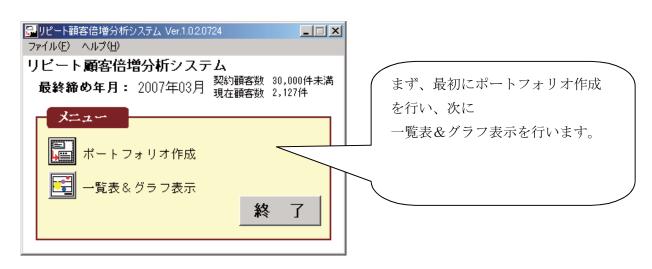


(データ変換ソフト)

(※弊社の顧客サポートシステムをお使いのお客様は、顧客データ がボタン1つで連動できるので、今回の作業は必要ありません)

第三段階の作業

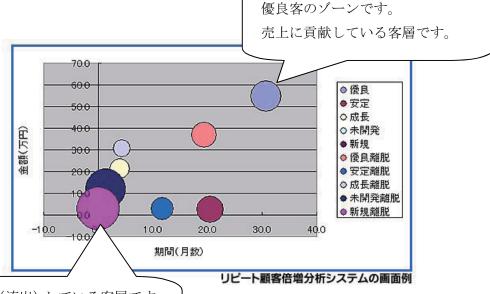
第二段階で取り込んだデータをもとに、 『顧客ポートフォリオ分析システム』で分析します。



次ページのような結果を、すぐに確認することができます。

御社に継続的な利益をもたらす顧客層を確認できます

普通、会社の体力は決算書で表わされますが、売上を支えているの は顧客の存在です。顧客ポートフォリオ分析システムを使うと、 御社の顧客が今どのように構成されているかチャート上でタイプごとに 把握できます。



一方、離脱(流出)している客層です。 これらの客層はいち早く流出を止め なくてはいけません。

つまり、大事なことは、このチャートで御社が現在 どのような顧客で構成されているかを確認することです。

その上でないと、リピート顧客を増やす対策がとれません。

このチャートは、極めて重要となります。

また、それぞれ10分類の客層の顧客リストを出力できるので、 メール、ハガキ(DM)、電話、FAX等でアプローチできます。

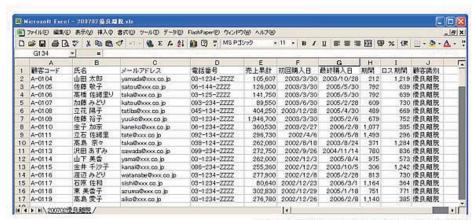
詳しくは、次のページへ

10段階の顧客層のデータをファイル出力することができます

10段階の顧客層を把握した後は、リピート購入をアップさせるために、必要なアプローチを行うことです。

例えば、初回客(新規のお客様)には、商品をもっと買ってもらう情報をハガキやメールを送る、

また、流出した顧客には、すぐに戻ってきてもらうためのハガキや メールを送ることができます。



出力した顧客データをエクセルで開いた画面

やずやでは、リピーターを養成するため、膨大なデータの実績を元 に方法論が確立されています。

今回、『絆づくり研究会』では、会員様専用フォーラムにて質問すれば、 アドバイスをしてくれますので、もし、具体的な、初回客を2回目の リピートをさせる方法や、離脱客を呼び戻す方法でご質問がありましたら、 会員様専用フォーラムにご質問をいただければ、回答させていただきます。

詳しい情報は、下記をクリックしてください。

